

## 令和 4 年度 野生鳥獣被害対策の主な取組について

## I 捕獲対策

## 1 捕獲者の確保・育成対策

(1) 狩猟の担い手確保、人材育成 **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
ハンターデビュー支援事業	狩猟に興味がある者等を対象に、狩猟の基礎や様々な猟、銃猟の実践的な講習を実施	県	R3 修了者 73 名	8,848 千円
認定管理捕獲技術者育成事業	県内狩猟者から公募した育成対象者に対し、管理捕獲技術者として必要な知識・技術に関する講習を実施	県	2 期生として 4 名を対象に講習を実施 675 千円	3,376 千円

(2) 銃猟者の確保・育成対策 **県警本部** **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
猟銃等講習会の開催	新たに銃を所持しようとする方や既に所持している方が受講する講習会の開催	県警察本部	初心者対象 8 回 経験者対象 30 回 延べ 1,223 名 1,028 千円	初心者対象 6 回 経験者対象 33 回 1,094 千円
銃猟者確保・育成支援事業	新規銃猟者による銃砲所持許可の取得や捕獲従事者として必要な射撃技術向上の取組を促進	市町村協議会	12 名程度 108 千円	360 千円

## 2 効果的な捕獲対策

(1) ニホンジカの捕獲強化 **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
高度捕獲技術を活用した捕獲の推進	シカの生息状況を踏まえ効率的な捕獲手法の実証	県 (委託)	松本地域 2,629 千円	5,920 千円
分布拡大地域での行動調査	分布拡大地域の南アルプス山麓等において効率的な捕獲に向けた GPS 機器等による行動調査を実施	県 (委託)	4,400 千円	5,975 千円
持続可能な捕獲モデルの確立	新たな捕獲・利用方法を実証するとともに、捕獲個体を最大限にジビエ利用できる仕組みづくりの確立に取り組む	県 (委託・補助)	13,623 千円	27,000 千円
<b>新</b> 生息分布拡大地での生息状況調査	生息分布拡大地である群馬県境において、効率的な捕獲に向けたセンサーカメラ等による生息状況調査を実施	県 (委託)		24,000 千円

**(2) 鳥獣被害対策実施隊の強化** **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
鳥獣被害対策実施隊強化事業	市町村等の「鳥獣被害対策実施隊」や「集落等捕獲隊」が行う捕獲に対する経費を補助	市町村協議会	46 市町村 3,915 千円	3,585 千円

**(3) 鳥獣被害防止緊急捕獲活動への支援** **林務部** **農政部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	市町村が策定する「緊急捕獲等計画」に基づき行う有害鳥獣捕獲活動等への支援	協議会又はその構成員である市町村	シカ等 19,078 頭等 160,366 千円	194,543 千円
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	集落ぐるみの捕獲におけるワナ購入等の支援	協議会等	32 協議会 81,800 千円	29 協議会 76,595 千円

**II 防除対策****1 農業被害を防ぐ侵入防止柵の設置** **農政部** **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
鳥獣被害防止総合対策交付金(整備事業)	集落ぐるみの防除対策の支援や侵入防止柵の整備	協議会等	21 協議会等 (防護柵 49km) 79,948 千円	18 協議会 (防護柵 42km) 67,904 千円

**2 造林木樹皮剥ぎ防止対策の実施** **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
野生鳥獣被害防止対策事業	獣による樹皮剥ぎ防止テープ巻き等実施への支援等	市町村森林組合等	4,846 千円	4,561 千円

**3 草原環境ニホンジカ食害防止対策の実施** **環境部**

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
ホットスポット整備事業	忌避剤散布・侵入防止柵保全団体と県で協働実施	県協議会	霧ヶ峰高原 美ヶ原高原 281 千円	霧ヶ峰高原 美ヶ原高原 489 千円

### Ⅲ 生息環境対策

#### 1 鳥獣が出没しにくい環境づくり（緩衝帯の整備、鳥獣の移動経路の阻害等） 農政部

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
鳥獣被害防止 総合対策交付 金(推進事業)	緩衝帯の整備	協議会	8 協議会 (緩衝帯 24.2ha) 8,863 千円	4 協議会 (緩衝帯 13.4ha) 3,780 千円

#### 2 里山の環境整備（「防災・減災」、「県民協働」等の里山整備の推進による集落への鳥獣出没抑制） 林務部 建設部

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
みんなで支える里山整備事業（森林づくり県民税活用事業）	里山・河畔林等の整備	市町村 森林組合 NPO 等	里山整備面積 731ha 415,419 千円	里山整備面積 1,245ha 340,000 千円
		県 市町村	河畔林整備箇所 県事業 24 箇所 市町村事業 23 箇所 98,527 千円	河畔林整備箇所 県事業 5 箇所 市町村事業 6 箇所 20,000 千円

※整備により鳥獣出没抑制の効果も期待ができる事業

### Ⅳ ジビエ振興対策

#### 1 信州ブランドとしてのジビエ振興 林務部 営業局

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
流通体制整備・体制整備	食肉処理施設の品質管理強化に資する施設整備等を支援	県	2 事業体 6,000 千円	2 事業体 6,000 千円
野生獣肉放射性物質モニタリング事業	県内で捕獲された食肉用個体の放射性物質のモニタリング調査等を実施	県	501 検体 1,743 千円	555 検体 1,911 千円
ジビエ品質管理講習会	食肉処理施設の従事者等を対象とした品質管理の技術講習を開催	県	衛生管理研修 397 千円	衛生管理研修 1,896 千円
生産量、品質管理状況の把握	流通等専門家による生産・販売に関する情報収集活動	県	ジビエコーディネーター 2 名 1,108 千円	ジビエコーディネーター 2 名 2,000 千円
流通体制整備（ジビエプロモーション事業）	コロナ禍の消費行動の変化に合わせ、ジビエ活用を促進するため、情報発信等を実施	県 (委託)	冊子や web 配信による情報発信 2,508 千円	web 配信等による情報発信 4,300 千円

## V 野生鳥獣生息状況調査等

### 1 生息状況調査等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
○新 ニホンザル生息状況調査	第二種特定鳥獣管理計画の次期計画策定に向けて、県内の分布、生息等の動向を調査	県 (委託)	/	生息状況調査 7,278 千円
カモシカ個体群動向調査	カモシカの捕獲個体を調査・分析し、個体群の動向を把握するとともに、捕獲による個体群への影響を把握	県 (委託)	捕獲頭数 56 頭 3,810 千円	個体数調整にあわせて実施 4,703 千円
鳥類生息状況調査	鳥類被害の中で被害額の大きい種であるカラスやカワウ等の生息状況を調査	県 (委託)	生息状況調査 (カラス) 4,928 千円	生息状況調査 (カワウ) 7,900 千円

### 2 外来生物の重点対策区域検討のための分布調査等 環境部

事業名	事業内容	事業主体	R3 実績	R4 予算
対策方針検討事業	特定外来生物 (アライグマ等) ・アライグマ分布調査 ・特定外来生物(アライグマ等)解剖分析等	県 (委託)	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,474 千円	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,485 千円

## VI その他

### 1 野生鳥獣による人身被害防止に向けた普及啓発 観光部 教育委員会

事業名	事業内容	事業主体
観光客等への注意喚起	県下10地域の観光客安全対策推進組織を通じた啓発活動(観光リフト乗り場、キャンプ場等)	県
児童・生徒、教諭、保護者への注意喚起・啓発	学校における啓発ポスターの掲示、チラシの配布 県内学校の各校長会での周知 通学路安全対策等のPTA地域活動への協力支援 研修会(学校事故対応や通学路安全)での周知	県